

(7枚のうち1)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 次の1～4に答えなさい。

- 1 次の(1)～(3)は「教育基本法」及び「学校教育法」の条文の全部又は一部です。空欄(a)～(d)に当てはまる語は何ですか。下の①～⑤の中から、正しいものをそれぞれ1つ選び、その記号を答えなさい。なお、同じ記号には同じ語が入ります。aは解答番号1、bは解答番号2、cは解答番号3、dは解答番号4の解答欄にそれぞれマークしなさい。

(1) 教育基本法第1条

教育は、(a)の完成を目指し、(b)で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

(2) 教育基本法第9条

法律に定める学校の教員は、自己の崇高な(c)を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。

(3) 学校教育法第21条

義務教育として行われる普通教育は、教育基本法(平成十八年法律第二十号)第五条第二項に規定する目的を実現するため、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

三 我が国と郷土の現状と歴史について、正しい理解に導き、(d)と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うとともに、進んで外国の文化の理解を通じて、他国を尊重し、国際社会の(b)と発展に寄与する態度を養うこと。

- | | | | | | |
|---|------|------|------|------|------|
| a | ① 個性 | ② 品性 | ③ 人格 | ④ 才能 | ⑤ 能力 |
| b | ① 安泰 | ② 平穩 | ③ 安全 | ④ 平和 | ⑤ 安寧 |
| c | ① 使命 | ② 仕事 | ③ 責任 | ④ 職務 | ⑤ 役割 |
| d | ① 慣習 | ② 格式 | ③ 技術 | ④ 精神 | ⑤ 伝統 |

- 2 次の(1)・(2)は、「地方公務員法」及び「教育公務員特例法」の条文の全部又は一部です。空欄(a)・(b)に当てはまる語は何ですか。下の①～⑤の中から、正しいものをそれぞれ1つ選び、その記号を答えなさい。aは解答番号5、bは解答番号6の解答欄にそれぞれマークしなさい。

(1) 地方公務員法第31条

職員は、条例の定めるところにより、(a)の宣誓をしなければならない。

(2) 教育公務員特例法第22条

教育公務員には、(b)を受ける機会が与えられなければならない。

- | | | | | | |
|---|------|------|------|------|------|
| a | ① 公務 | ② 服務 | ③ 奉仕 | ④ 貢献 | ⑤ 業務 |
| b | ① 訓練 | ② 鍛錬 | ③ 修練 | ④ 研修 | ⑤ 指導 |

(7枚のうち2)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 3 次の条文は、「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」の一部です。空欄 (a)・(b) に当てはまる語は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。なお、同じ記号には同じ語が入ります。解答番号7の解答欄にマークしなさい。

第4条

- 4 教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する施策は、教育職員等による児童生徒性暴力等が (a) の事由 (解雇の事由として (a) の事由に相当するものを含む。) となり得る行為であるのみならず、児童生徒等及びその保護者からの教育職員等に対する (b) を著しく低下させ、学校教育の信用を傷つけるものであることに鑑み、児童生徒性暴力等をした教育職員等に対する懲戒処分等について、適正かつ厳格な実施の徹底を図るための措置がとられることを旨として行われなければならない。

- | | |
|------------|--------|
| ① a : 懲戒免職 | b : 信頼 |
| ② a : 懲戒免職 | b : 期待 |
| ③ a : 諭旨免職 | b : 信頼 |
| ④ a : 諭旨免職 | b : 期待 |
| ⑤ a : 分限免職 | b : 信頼 |
| ⑥ a : 分限免職 | b : 期待 |

- 4 次の条文は、「学校教育の情報化の推進に関する法律」の一部です。空欄 (a) に当てはまる語は何ですか。下の①～⑥の中から、正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号8の解答欄にマークしなさい。

第3条

- 2 学校教育の情報化の推進は、デジタル教科書その他のデジタル教材を活用した学習その他の情報通信技術を活用した学習とデジタル教材以外の教材を活用した学習、(a) 等とを適切に組み合わせること等により、多様な方法による学習が推進されるよう行われなければならない。

- | | | | | |
|--------|-----------|--------|--------|--------|
| ① 理論学習 | ② プログラム学習 | ③ 発見学習 | ④ 系統学習 | ⑤ 体験学習 |
|--------|-----------|--------|--------|--------|

(7枚のうち3)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 次の1～3に答えなさい。

以下の設問は、平成29年3月告示の中学校学習指導要領から出題されており、設問中の文章は中学校学習指導要領を基本にしています。特に注意書きがない場合、文章中に「生徒」とあるのは、小学校では「児童」に、特別支援学校小学部・中学部では「児童又は生徒」に、「保健体育科、技術・家庭科」とあるのは、小学校及び特別支援学校小学部では「体育科、家庭科」に、高等学校及び特別支援学校高等部では「保健体育科、家庭科」に、「各教科、道徳科及び総合的な学習の時間」とあるのは、小学校では「各教科、道徳科、外国語活動及び総合的な学習の時間」に、特別支援学校小学部・中学部では「各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間及び自立活動」に、高等学校では「各教科・科目及び総合的な探究の時間」に、特別支援学校高等部では「各教科・科目、総合的な探究の時間及び自立活動」にそれぞれ読み替えなさい。

- 1 次の文章は、中学校学習指導要領 総則 第1 中学校教育の基本と教育課程の役割 の一部です。空欄（ a ）～（ c ）に当てはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号9の解答欄にマークしなさい。

学校における体育・健康に関する指導を、生徒の発達の段階を考慮して、学校の（ a ）を通じて適切に行うことにより、健康で安全な生活と（ b ）の実現を目指した教育の充実に努めること。特に、学校における（ c ）の推進並びに体力の向上に関する指導、安全に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導については、保健体育科、技術・家庭科及び特別活動の時間のもとより、各教科、道徳科及び総合的な学習の時間などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう努めること。また、それらの指導を通して、家庭や地域社会との連携を図りながら、日常生活において適切な体育・健康に関する活動の実践を促し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎が培われるよう配慮すること。

- | | | |
|--------------|----------------|----------|
| ① a : 教育課程 | b : 持続可能な社会 | c : 環境教育 |
| ② a : 教育課程 | b : 豊かなスポーツライフ | c : 食育 |
| ③ a : 教育課程 | b : 持続可能な社会 | c : 食育 |
| ④ a : 教育活動全体 | b : 豊かなスポーツライフ | c : 環境教育 |
| ⑤ a : 教育活動全体 | b : 持続可能な社会 | c : 環境教育 |
| ⑥ a : 教育活動全体 | b : 豊かなスポーツライフ | c : 食育 |

- 2 次の文章は、中学校学習指導要領 総則 第5 学校運営上の留意事項 の一部です。空欄（ a ）に当てはまる言葉は何ですか。下の①～⑤の中から1つ選び、その記号を答えなさい。なお、同じ記号には同じ言葉が入ります。解答番号10の解答欄にマークしなさい。

1 教育課程の改善と学校評価、教育課程外の活動との連携等

ア 各学校においては、校長の方針の下に、校務分掌に基づき教職員が適切に役割を分担しつつ、相互に連携しながら、各学校の特色を生かした（ a ）を行うよう努めるものとする。また、各学校が行う学校評価については、教育課程の編成、実施、改善が教育活動や学校運営の中核となることを踏まえ、（ a ）と関連付けながら実施するよう留意するものとする。

- | | | | |
|---------------|-------------|----------|-----------------|
| ① 生徒指導 | ② インクルーシブ教育 | ③ 協働的な学習 | ④ カリキュラム・マネジメント |
| ⑤ アクティブ・ラーニング | | | |

(7枚のうち4)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 3 次の文は、中学校学習指導要領 総則 第5章 特別活動 第1 目標 の一部です。下線部の言葉に誤りがあるものはどれですか。下の①～④の中から、誤りがあるものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号11の解答欄にマークしなさい。

集団や社会の形成者としての論理的思考を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

- ① 形成者 ② 論理的思考 ③ 自主的、実践的 ④ 可能性

- 3 次の1・2に答えなさい。

- 1 次の①～④は、記憶について述べた文です。内容に誤りがあるものはどれですか。次の①～④の中から、誤りがあるものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号12の解答欄にマークしなさい。

- ① 記憶の過程は、情報を覚え(記銘・符号化)、維持し(貯蔵・保持)、必要なときに思い出す(検索・想起)の3段階に分けることもできる。
 ② 意味記憶とは、個人的体験や出来事について、それを覚えた時間や場所などに依存するような記憶である。
 ③ 短期記憶とは、短時間保持される記憶であり、時間とともに忘れる。
 ④ 「子音・母音・子音」から成り立つ音節を記憶し、その再生率を調べたエビングハウスが導いた曲線のことをエビングハウスの忘却曲線という。

- 2 次の文章は、学習評価について述べた文です。文中の空欄(a)～(c)に当てはまる語は何ですか。下の①～⑩からそれぞれ1つ選び、その記号を答えなさい。なお、同じ記号には同じ語が入ります。aは解答番号13、bは解答番号14、cは解答番号15の解答欄にマークしなさい。

- ・ (a) 評価とは、知識やスキルを使いこなす(活用・応用・統合する)ことを求めるような評価方法で、論説文やレポート、展示物といった完成品(プロダクト)や、スピーチやプレゼンテーション、協同での問題解決、実験の実施といった実演を評価する評価方法である。
- ・ (b) 評価とは、児童生徒の学習の過程や成果などの記録や作品を計画的にファイル等に集積して、そのファイル等を活用して児童生徒の学習状況を把握するとともに、児童生徒や保護者等に対し、その成長の過程や到達点、今後の課題等を示す評価方法である。
- ・ (c) とは、成功の度合いを示す数レベルの尺度と、それぞれのレベルに対応する(a)の特徴を示した記述語(～できる、～できない、～している、～していない等)からなる評価基準表である。

- ① 絶対 ② 相対 ③ ポートフォリオ ④ 自己 ⑤ チェックリスト
 ⑥ フィードバック ⑦ 診断的 ⑧ パフォーマンス ⑨ 形成的 ⑩ ルーブリック

(7枚のうち5)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 次の1・2に答えなさい。

- 1 次の条文は、「障害者基本法」の一部です。空欄（ a ）・（ b ）に当てはまる語は何ですか。下の①～④の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号16の解答欄にマークしなさい。

第16条

国及び地方公共団体は、障害者が、その年齢及び（ a ）に応じ、かつ、その（ b ）を踏まえた十分な教育が受けられるようにするため、可能な限り障害者である児童及び生徒が障害者でない児童及び生徒と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、教育の内容及び方法の改善及び充実に努める等必要な施策を講じなければならない。

- ① a：特性 b：能力
 ② a：発達 b：個性
 ③ a：能力 b：特性
 ④ a：個性 b：発達

- 2 次の文章は、令和3年6月に文部科学省から示された「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」の第1編 障害のある子供の教育支援の基本的な考え方 2 早期からの一貫した教育支援（2）一貫した教育支援の重要性の一部です。空欄（ a ）～（ c ）に当てはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。なお、同じ記号には同じ言葉が入ります。解答番号17の解答欄にマークしなさい。

障害のある子供一人一人の教育的ニーズを把握・整理し、適切な指導及び必要な支援を図る特別支援教育の理念を実現させていくためには、早期からの教育相談・支援、就学相談・支援、就学後の継続的な教育支援の全体を「一貫した教育支援」と捉え直し、（ a ）の作成・活用等の推進を通じて、子供一人一人の教育的ニーズに応じた教育支援の充実に努めることが、今後の特別支援教育の更なる推進に向けた基本的な考え方として重要である。

（ a ）の作成・活用等により、障害のある子供一人一人について、①教育的ニーズの整理、②支援の目標や教育上の（ b ）を含む必要な支援の内容の検討、③関係者間の情報共有の促進と共通認識の醸成、④家庭や医療、（ c ）、保健、労働等の関係機関との連携強化、⑤教育的ニーズと必要な支援の内容の定期的な見直し等による継続的な支援、などの効果が期待でき、その取組を強力に推進していくことは、特別支援教育の理念の実現につながるものである。

- ① a：全体の教育支援計画 b：合理的配慮 c：上級学校
 ② a：個別の教育支援計画 b：アセスメント c：福祉
 ③ a：行動支援計画 b：個別の指導計画 c：福祉
 ④ a：個別の教育支援計画 b：合理的配慮 c：福祉
 ⑤ a：全体の教育支援計画 b：個別の指導計画 c：上級学校
 ⑥ a：行動支援計画 b：アセスメント c：上級学校

(7枚のうち6)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

[5] 次の1・2に答えなさい。

- 1 次の条文は、「学校保健安全法」の一部です。空欄 (a)・(b) に当てはまる語は何ですか。下の㉠～㉦の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号18の解答欄にマークしなさい。

第13条

学校においては、(a) に、児童生徒等（通信による教育を受ける学生を除く。）の (b) を行わなければならない。

- | | | |
|---|-----------|----------|
| ㉠ | a : 毎学年定期 | b : 健康相談 |
| ㉡ | a : 毎学年定期 | b : 健康診断 |
| ㉢ | a : 毎学年定期 | b : 身体測定 |
| ㉣ | a : 日常的 | b : 健康相談 |
| ㉤ | a : 日常的 | b : 健康診断 |
| ㉥ | a : 日常的 | b : 身体測定 |

- 2 次の条文は、「学校保健安全法施行規則」の一部です。空欄 (a) に当てはまる語は何ですか。下の㉠～㉥の中から、正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号19の解答欄にマークしなさい。

第2条

学校においては、前条の環境衛生検査のほか、日常的な (a) を行い、環境衛生の維持又は改善を図らなければならない。

- | | | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ㉠ | 点検 | ㉡ | 確認 | ㉢ | 整備 | ㉣ | 補修 | ㉤ | 審査 |
|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|

(7枚のうち7)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

[6] 次の1～3に答えなさい。

- 1 次の条文は、「児童虐待の防止等に関する法律」の一部です。空欄（ a ）～（ d ）に当てはまる言葉は何ですか。下の①～④の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。なお、同じ記号には同じ言葉が入ります。解答番号20の解答欄にマークしなさい。

第5条

学校、児童福祉施設、病院、都道府県警察、女性相談支援センター、教育委員会、配偶者暴力相談支援センターその他児童の福祉に業務上関係のある団体及び学校の教職員、児童福祉施設の職員、医師、歯科医師、保健師、助産師、看護師、弁護士、警察官、女性相談支援員その他児童の福祉に職務上関係のある者は、児童虐待を発見しやすい立場にあることを（ a ）し、児童虐待の早期発見に努めなければならない。

- 3 第一項に規定する者は、（ b ）がなく、その職務に関して知り得た児童虐待を受けたと（ c ）児童に関する秘密を漏らしてはならない。

第6条

児童虐待を受けたと（ c ）児童を発見した者は、速やかに、これを市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所又は児童委員を介して市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所に（ d ）しなければならない。

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|--------|
| ① a : 自覚 | b : 正当な理由 | c : 思われる | d : 通告 |
| ② a : 理解 | b : 妥当な理由 | c : 想定される | d : 通報 |
| ③ a : 自覚 | b : 妥当な理由 | c : 思われる | d : 通告 |
| ④ a : 理解 | b : 正当な理由 | c : 想定される | d : 通報 |

- 2 次の条文は、「いじめ防止対策推進法」の一部です。空欄（ a ）に当てはまる語句は何ですか。下の①～⑤の中から正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号21の解答欄にマークしなさい。

第16条

学校の設置者及びその設置する学校は、当該学校におけるいじめを早期に発見するため、当該学校に在籍する児童等に対する（ a ）その他の必要な措置を講ずるものとする。

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| ① 継続的な調査 | ② 定期的な調査 | ③ 継続的な検査 | ④ 定期的な検査 | ⑤ 定期的な審査 |
|----------|----------|----------|----------|----------|

- 3 次の条文は、「学校教育法」の一部です。空欄（ a ）～（ d ）に当てはまる語は何ですか。下の①～④の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号22の解答欄にマークしなさい。

第11条

校長及び教員は、（ a ）必要があると認めるときは、（ b ）の定めるところにより、児童、生徒及び学生に（ c ）を加えることができる。ただし、（ d ）を加えることはできない。

- | | | | |
|-----------|------------|--------|--------|
| ① a : 教育上 | b : 文部科学大臣 | c : 体罰 | d : 懲戒 |
| ② a : 支援上 | b : 教育長 | c : 懲戒 | d : 体罰 |
| ③ a : 教育上 | b : 文部科学大臣 | c : 懲戒 | d : 体罰 |
| ④ a : 指導上 | b : 教育長 | c : 体罰 | d : 懲戒 |

氏 名

受 験 番 号					
十	万	万	千	百	十
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9

〔記入上の注意〕

1. 余白には何も記入しないでください。
2. HBまたはBの黒鉛筆で該当する○にマークしてください。

マーク例（良い例）



（悪い例）



3. 訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。
4. 受験番号については、6桁の数字を記入したうえで、該当する○にマークしてください。

解答 番号	解 答 欄									
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
13	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
14	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
15	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
17	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
18	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
19	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
20	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
21	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
22	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
23	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
25	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10